

新春白部

希望を未来をあなたと共に

伊藤岳参議院議員を囲むつどい

日本共産党の春日部市委員会
会は7月27日、伊藤岳参議院
議員を囲むつどい「希望を未
来と一緒に考えませんか？」
を市民文化会館で開催しました。
参加者は50名でした。

裏金問題で政治の 歪みが明らかに

はじめに伊藤議員の国会報
告がおこなわれ、「右手に企
業献金、左手で政党助成金を
受け取って、政策決定の根底
にあるのが裏金政治です。大
企業優先の政治の歪みを今こ
そ変えないと。日本共産党の
出番です。」と述べました。

発行
日本共産党
春日部市委員会
春日部市粕壁東
6丁目7-12
電話 748-5159
FAX 748-5179



長時間労働やめ 個人の自由な時間を

伊藤議員は「賃金や年金が
上がらない、社会保障を切り
捨て、消費税減税の検討もし
ない。自民党・岸田政権がお
こなう政治は大企業優先。こ

のような資本主義社会は個人
の自由な時間が奪われ、一部
の資本家に富が集中し、分配
されないままです。日本共産
党がめざす社会は、長時間労
働をやめ、国民ひとりひとり
が大切にされる社会へ転換す
るものです。未来や希望を学
び、議論する日本共産党へ参
加してください。」と訴えま
した。

マイナ保険証への質問 取得は任意

参加者から、マイナ保険証
を医療機関から強く勧められ
て不安です、と質問された伊
藤議員は「移行後も保険証と
同じ資格確認証が手元に届き
ます。マイナ保険証の取得は
任意であることは国も認めて
います。」と回答しました。
「党の見せ方に工夫を」と
の声には「個人として努力し
ていることは、2分19秒でわ

かりやすく話す工夫をしてい
ます。SNSの宣伝戦略が大
切だと考えています。」と話
しました。

政策に共感した、と はじめての参加者が感想

後半は6つのテーブルに分
かれて懇談をおこないました。
「党の名前を変えることは」
という質問に伊藤議員は、
「議論はあったが名前を変え
て伸びた政党はありません。
私も経験がありますが、偏見
を持たれる政党であることに
むしろ安心してください。」
と答え、各テーブルに参加し、
入党を呼びかけました。
共産党の集まりに始めて参
加した子育て世代の女性は
「今の政治には疑問や怒りを
感じていました。共産党の政
策やめざす方向について話が
聞けて、とても共感しました。」
と感想を話しました。

〈生活相談は日本共産党へ〉

並木としえ ☎737-4576 大野とし子 ☎746-6136 今尾やすのり ☎761-3676 木下みえ子 ☎734-4677
日本共産党市議団ホームページ <https://www.jcp-kasukabe.jp/>



各市民センターに「地域づくり推進会議」

地域の魅力引き出しコミュニティ活性化を

7月31日「幸松市民センター」地域づくり推進会議が幸松市民センターでおこなわれました。

今年4月から市内8カ所の公民館に地区センターが併設され、地区センターの機能の一つである「地域まちづくりの拠点」として、地域コミュニティ活性化の協議をおこなうために、各地区センターに「地域づくり推進会議」が設置されました。今年7月、9月、10月、12月の3回の推進会議を予定していましたが、委員の選任に時間がかかり、7月31日の幸松市民センターが最初の開催となりました。各市民センターとも委員がほぼ決まり、今後、順次開

催される見通しです。

12月の第3回目に市長に意見を提出

今回の推進会議では、地域の魅力や課題、地域コミュニティ活性化のために有効と思われること、などについて意見交換がおこなわれました。

今後の進め方は、各委員が期限までにメールなどで意見を提出し、それを事務局が取りまとめ、第2回会議(10月4日予定)で「地域づくり推進会議」としての意見をまとめる。

第3回は市長が出席予定で、意見や提案を市長に発表する。

という予定です。

魅力は豊かな自然 災害時こそ地域連携

当日の意見交換では次のような意見が出されました。幸松地区の魅力は自然が豊かなところ

- ・エンゼルドームがあることも地域の強み。子育ての地域連携ができればいい。
- ・牛島はスーパがなくて、高齢者は買い物難民になっている。
- ・地域の結びつきが弱くなっているが、ふだんはあまり困らない。でも、災害時はお互い助け合うことが必要なので、「もしもの時にどうするか」を話し合っておくことが必要。

・若い世代はネットで情報を得ることが多いので、地区センターでは地域情報をSNSで発信が必要。

・地域の活性化のためにはイベントが有効ではないか

・一昨年「公民館をなくす」議論があったと聞いている。地区センターが併設されても公民館の役割は守ってほしい。

・地区センターでは飲酒が可能になったと聞いたが、子どもの学習スペースや居場所ができて子どもたちが来る機会が増えたと思うので、飲酒については疑問。

避難所開設訓練や詐欺防止講習会も

地区センターでは他に、防災の拠点として避難所開設訓練や、防犯の拠点として高齢者のスマホ教室と合わせ、特殊詐欺防止に関する講習会を予定しています。また、学習スペースは活用されていますが、遊び場は課題があるようです。

*次週は8月18日付赤旗日曜版が休刊のため「新春日部」も休みます



市立医療センター TEL735-1261(夜間毎日、土・日・祝日)内・外科系 小児救急電話相談 #7119
 8/11(日)成松医院(内科系)上蛭田64-1TEL763-5211 ゆりのき医院(小児科系)谷原1-16-20
 TEL752-3535 三須医院(外科系)粕壁東1-11-12TEL752-2200
 8/18(日)木田内科医院(内科系)中央1-11-4TEL763-0183 おかだこどもの森クリニック
 (小児科系) 藤塚1225TEL745-7722 杉浦眼科豊春分院(外科系)上蛭田259-2TEL754-2333